

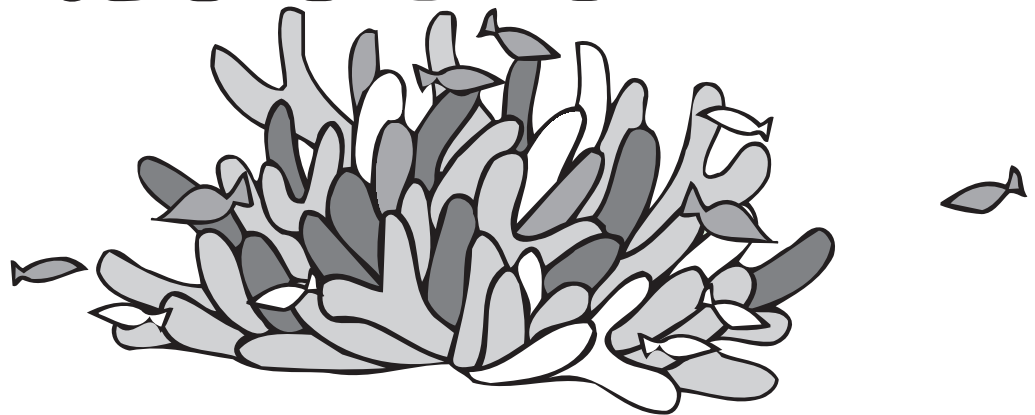
かいきょうかん がくしゅう
海響館学習プログラム



サンゴの海の
もの
生き物たち



かいとうしゅう
解答集

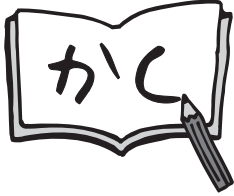


しょうがっこう

ねん くみ

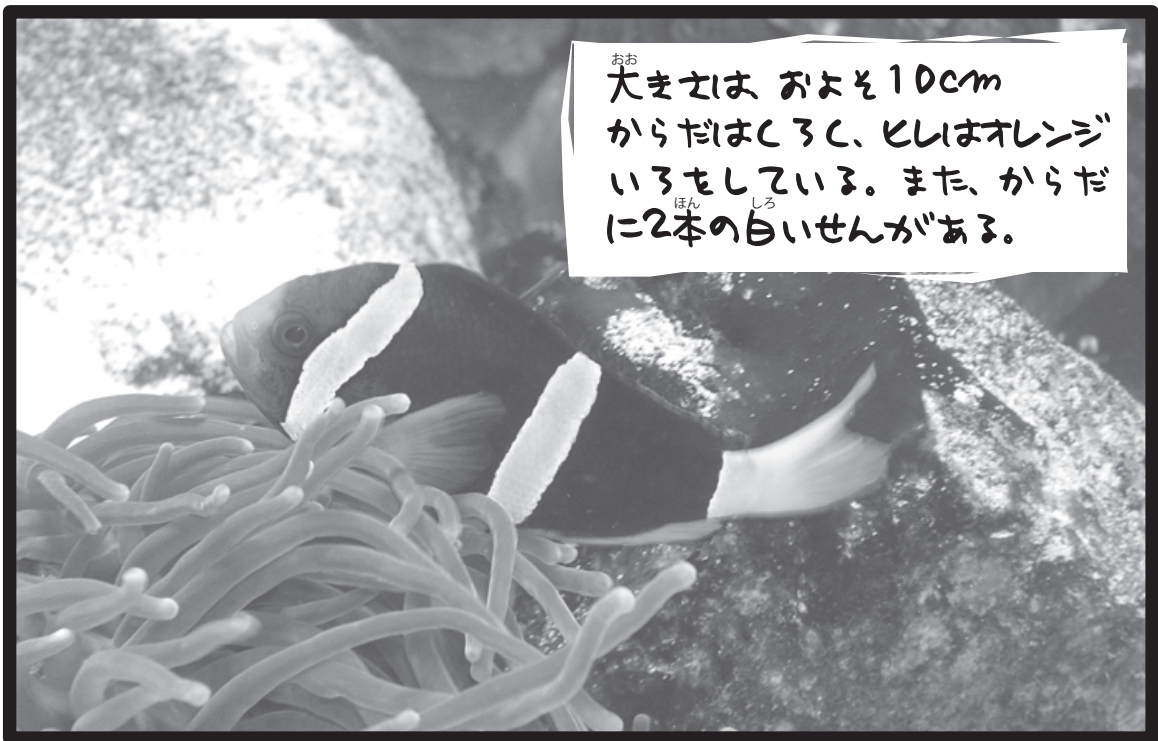
Q1

クマノミのひみつをさぐれ!



イソギンチャクのあいだに入^{はい}って、およいでいるクマノミのなかま^{なか}をかいてみよう!

また、えの中^{なか}に大き^{おお}さやとくちょうをかきこもう!



クマノミのしゃるいによって、体^{からだ}の色^{いろ}やせんのかず^{かず}がちがいます。



水そうの中^{すい}をよく見^{なか}てみると、クマノミたちは、2ひきでなかよくおよいでいますね。

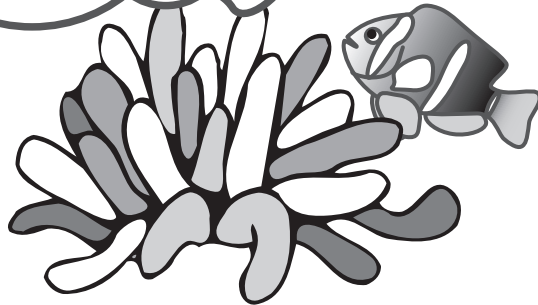
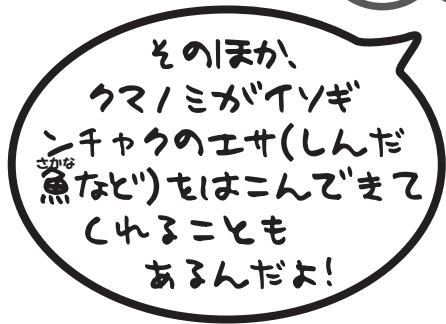
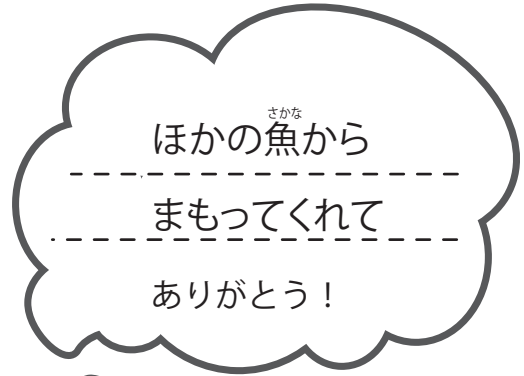
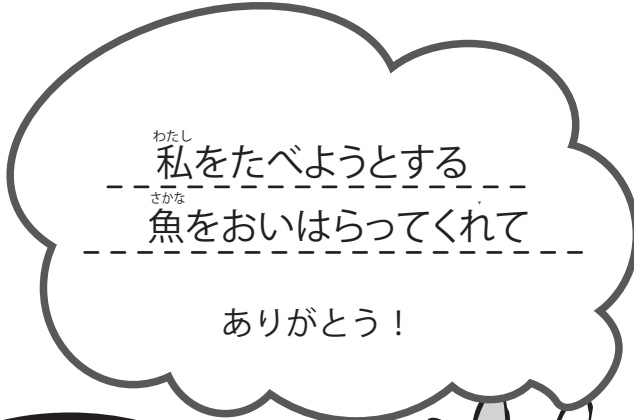
2ひきは、オス、メスのどちらでしょう?

- ① 体^{からだ}の大き^{おお}なほう^{ちい}がメスで、小さ^{ちい}なほう^{ちい}がオス
2. 体^{からだ}の大き^{おお}なほう^{ちい}がオスで、小さ^{ちい}なほう^{ちい}がメス
3. どちらともメス

ずかんなどで
しらべて
みよう!



クマノミとイソギンチャクがいっしょにいと、おたがいに、どんないいことがあるのかな？
それぞれ、あいてにおれいをいってみよう！



ほかのちい小さなさかな魚が、クマノミのようにイソギンチャクをあいだをおよぐと、イソギンチャクにたべられてしまいます。

イソギンチャクは、いったいどうやって、ちい小さなさかな魚をつかまえるのかな？

しよく手にある、たくさんのどくのはりで、

ちい小さなさかな魚を(まひさせて)つかまえる。

では、クマノミがイソギンチャクにたべられないのは、なぜかな？

クマノミは、(イソギンチャクと同じ)ねばねばしたえきで、からだをおおわれているから。

Q2

いったい、どんなかんけい!?

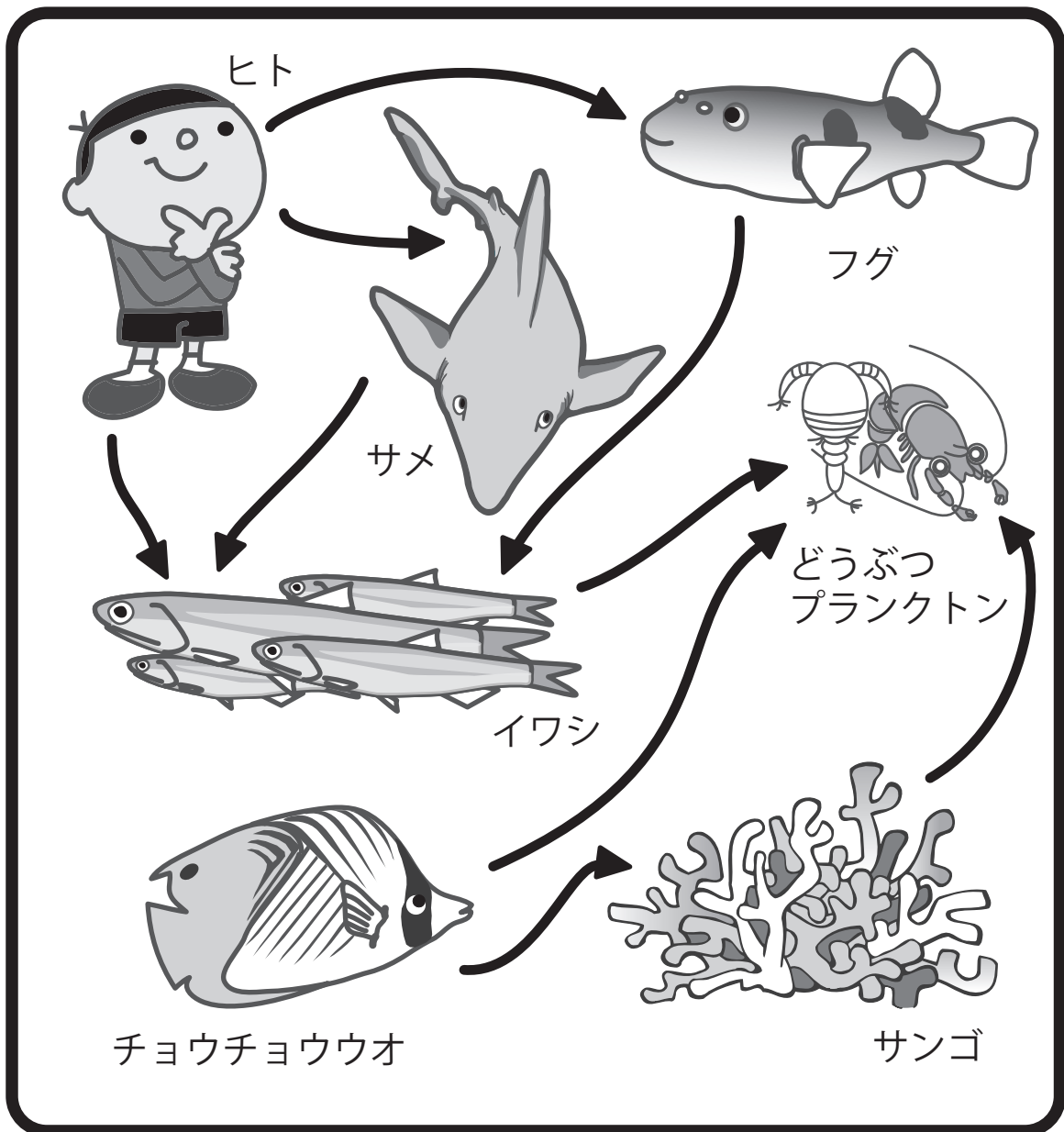


しぜんかいの生き物のかんけいは、「たすけあい」ばかりではありません。

ある生き物が、ほかの生き物をたべる。また、その生き物は、べつの生き物にたべられる…という、

たべものをとおした「かかわり合い」があります。

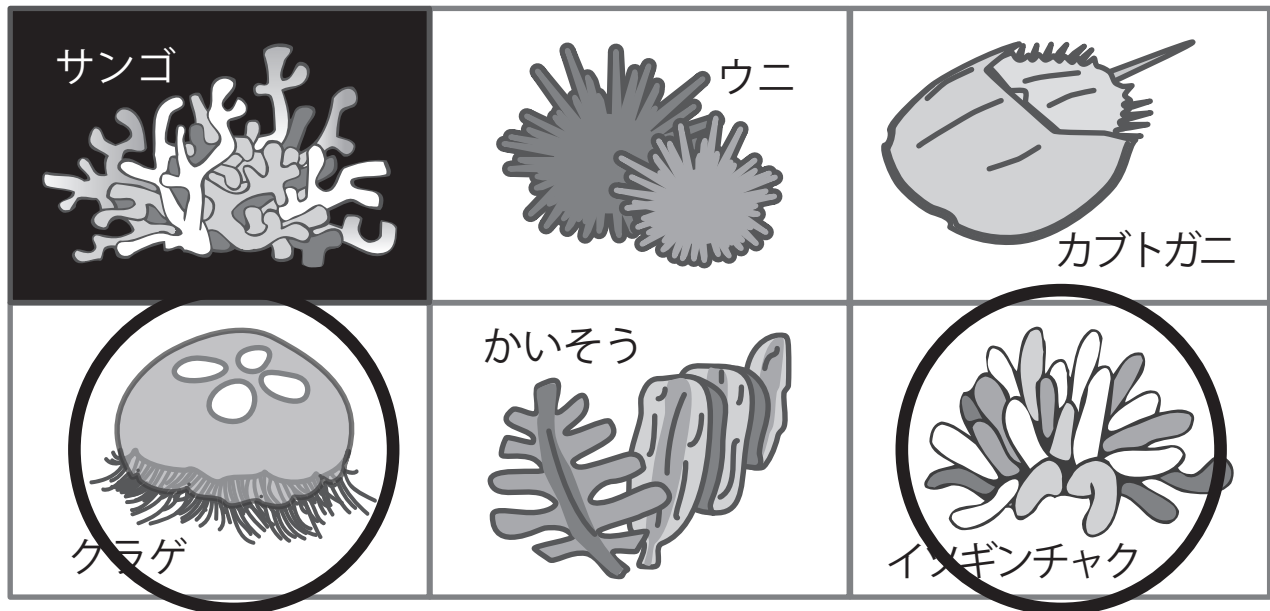
つぎのえの中なかで、「たべる生き物」から「たべられる生き物」へ、やじるしをかいてみよう!



Q3 サンゴって、どんな生き物!?



つぎのえの中^{なか}で、サンゴとおなじなかまだとおもうものをえらんで、○でかこもう!



サンゴはクラゲやイソギンチャクと同じ、『しほうどうぶつ』というグループに入ります。



下^{した}の()に、あてはまることばや生きものを入れ、ぶんしょうをかんせいさせましょう!

サンゴの体^{からだ}の中^{なか}には、(かっちゅうそう)という、小さなしよくぶつがすんでいます。この生き物^{もの}が、たいようの光^{ひかり}をうけて、サンゴのたべものをつくりだしてくれます。

かんきょうが悪^{わる}くなると、この生き物がサンゴの体から出^でていき、サンゴは(白^{しろ})色^{いろ}になって、しんでしまうこともあります。これは、海水^{かいすい}の(すいおん)が、きゆうに高^{たか}くなったり、低^{ひく}くなったりすることで、サンゴがストレスをかんじてしまうのが、げんいんといわれています。

サンゴは、かっちゅうそうのちからだけではない、じぶんでもエサをつかまえます。

クマノミについて

クマノミのなかまは、せかいじゅうのあたたかい海^{うみ}にすんでいます。

ひとつのイソギンチャクにはだいたいなんびきかのクマノミがいっしょに生活^{せいかつ}しており、その中^{なか}ではいちばん大きいものがメス、2ばんめに大きいものがオスで、のこりのクマノミははんしょく^{おお}(こどもが生まれ、ふえること)にさんかできません。

この中のメスがしんでしまうと。オスがメスへ、3ばんめに大きいクマノミがオスとなります。

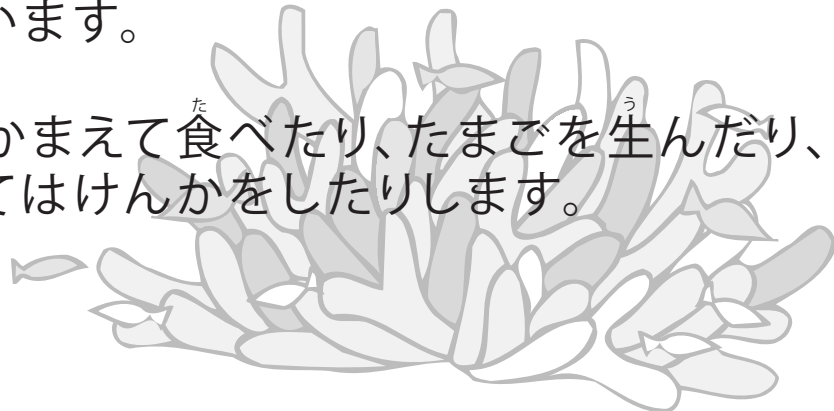
はんしょくのときは、オスとメスがイソギンチャクの近く^{ちか}にある岩^{いわ}にたまごをうみ、そのあとは、オスとメスでたまごに水^{みず}をおくったり、ゴミをとりのぞいたり、ふ化するまでおせわをします。

サンゴについて

サンゴは「えだ」や「はっぱ」のようなかたちをしているものがいるので、しょくぶつのように見えますが、じつは私たち^{わたし}と同じ^{おな}「どうぶつ」です。

一つのサンゴは小さな生き物^{ちい い もの むし}(虫)がたくさんあつまってできています。

えさをつかまえて食^たべたり、たまごを生^うんだり、しゅるいによってはけんかをしたりします。



かんがえてみよう

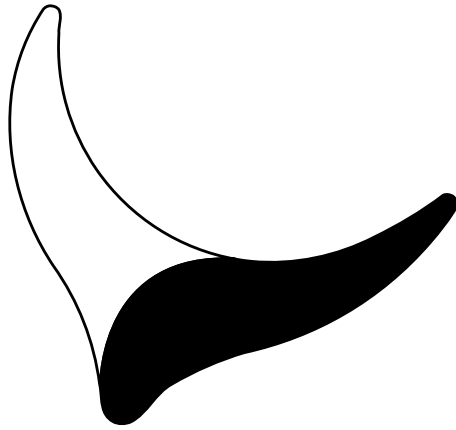
水^{すい}そうの生き物^{いもの}を、しっかりとかん
さつできたかな？

ここにとうじょうした生き物^{ほか}の他にも、
しぜんかいでは、もっと多^{おお}くの生き物
(しよくぶつや虫^{むし}、とりなど)が、かかわり
あって生きているんだよ！

そして、じつは、ぼくたちにんげんも
その中^{なか}の一^{いち}部^ぶなんだ。

ぼくたちにんげんが、どのようにしぜん
や生き物とかかわりあっているか、また、
この先^{さき}どのようにかかわりあったら
いいのかをかんがえてみよう！





SHIMONOSEKI
KAIKYOKAN